

EDIUS[®] Elite/Pro 7

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 7.50b191 (2015 年 4 月版)

機能追加

- Panasonic AVC-Intra Class 200 ファイルのエクスポートに対応しました。
 - Panasonic AVC-Intra 4K-LT ファイルのインポートに対応しました。
 - Panasonic P2 Varicam 2K/4K 444 ファイルのインポートに対応しました。
 - AVC LongG, XAVC Intra ファイルへのエクスポート時、画質優先、速度優先のオプションを追加しました。
 - DNxHD 100 ファイルのインポート・エクスポートにおいて、以下のフォーマットに対応しました。
 - 1440x1080p, 1440x1080i, 960x720p
 - タイムライン、Bin 間でシーケンス名の同期変更に対応しました。
 - EDIUS インアクティブ時のタイムライン再生に対応しました。
 - [表示] > [ポーズフィールド] で設定した内容で静止画保存する機能を追加しました。
 - 選択クリップをタイムラインカーソル位置へ移動させる操作ボタンとキーボードショートカットを追加しました。
- *EDIUS Elite および DNxHD オプションをインストールした EDIUS Pro のみ。

更新履歴

以下の不具合を修正しました。

- タイムラインクリップを Bin へ登録すると、登録したクリップにオーディオトラックが追加される。
- カラーマトリックス情報を含む Quick Time ProRes 422 ファイルを正常にデコードできない。
- 多数のタイトルトラックがタイムラインにあると、「再生を停止しました」メッセージが表示されてタイムラインが再生できない。
- Windows 7 環境で Quick Titrer が起動しない。
- レイアウターでタイトルオブジェクトの位置を調整、保存すると、再度レイアウターを開いた際にタイトルオブジェクトの位置がずれる。
- 特定のプロジェクトファイルを開くと、EDIUS が強制終了する。
- P2 プレイリスト読み込み時、AVC-Intra 100 LongG 25 ファイルが正常に読み込めない。
- 720p もしくは 1080p の P2 プレイリストを読み込むと、音声トラックが消失する。
- AVC Ultra LongG の P2 プレイリストを読み込むと、開始タイムコードと音声の開始位置がずれる。
- グラデーションをもつカラーマットに線状ノイズが表示される。
- CIFS 接続された XDCAM 機器の XDROOT フォルダーにある XDCAM/XAVC クリップが読み込めない。
- 時差編集時、CIFS 接続された XDCAM ステーションからプロキシクリップが読み込めない。
- MEDIAEDGE LEB Pro 2 の低遅延モードでエンコードされたファイルの読み込みに対応しました。
- 出力先に十分な空き容量がない場合、XDCAM クリップのエクスポートを行うと EDIUS が強制終了する。

既知の不具合

スタビライザーの解析がバックグラウンドジョブとして処理される

- 現象 スタビライザーの解析が常にバックグラウンドジョブとして処理される。
- 回避方法 なし。

プロキシファイルを通常のクリップとして認識する

- 現象 Bin でクリップを選択、「プロキシを作成」にてプロキシを作成した場合、その素材を別プロジェクトで読み込むとプロキシファイルも通常のクリップとして同時に読み込まれる。
- 回避方法 なし。

書き出した XAVC S ファイルの再生が途中で停止する

- 現象 タイムラインを XAVC S ファイルとして出力したものをカメラ等で再生すると、再生が途中で停止することがある。
- 回避方法 XAVC S エクスポーターの画質設定で標準、もしくは高速を選択する。

制限事項

最近使ったプロジェクトのリストが初期化される

- 現象 EDIUS 7.32 以前から EDIUS 7.40 以降へアップデートすると、最近使ったプロジェクトのリストが初期化される。
- *リストが初期化されるのは、アップデート後の初回起動時のみです。7.40 から 7.41 へアップデートした場合、この制限事項は適用されません。
- 回避方法 なし。